

# 偕楽荘50周年記念



1968年（昭和43年）6月1日。多摩市連光寺において軽費老人ホーム偕楽荘はスタートしました。そして、今年2018年（平成30年）6月1日の50周年を多摩市山王下で迎えました。50年の節目を無事に迎えることができたことを先ずは感謝申し上げます。ご利用者、ご家族、ご関係者、そして職員、ボランティアの方をはじめ偕楽荘に携わったすべての方に支えられて今の偕楽荘があると思います。さて、私が当法人に入職した1996年（平成8年）は、ちょうど偕楽荘が連光寺から現在の山王下に移転する年でした。入職後にすぐに山王下の新施設への引っ越しが始まり、連光寺に通勤したのは1か月程度だったように記憶しています。新施設に移りすでに20年以上が経過し、連光寺時代のことを知っているご利用者も職員もごくわずかとなりました。それでも、長きにわたり連綿と紡がれた自立支援への取り組みと施設機能を受け継ぎ、ご利用者が安心して生活できる施設であり続けたいと思います。人生100年時代。偕楽荘も次の50年に向けて、創意工夫と鋭意努力で「人と人を笑顔でむすぶ」場所として、皆様からの信頼をさらに得られるようこれからも施設運営に取り組んでまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

偕楽荘施設長 鶴岡 哲也